令和3年度

事業計画及び予算書【公益事業】 事業計画及び予算書【収益事業】

一般財団法人サンビレッジ茜

目 次

- 1. 令和3年度公益事業計画・・・P3~P5
- 2 . 令和3年度公益事業予算・・・P 6~P 10
- 3. 令和3年度収益事業計画・・・P 11
- 4. 令和3年度収益事業予算・・・P12~P14

令和3年度 一般財団法人サンビレッジ茜公益事業計画

1 はじめに

令和3年度は第3期の指定管理者の受託初年度となります。施設全体は市の所管課と協議により、徐々ではありますが整備の充実を図っています。しかしながら、運営面についてはコロナ感染状況禍により先が見通せない中、事業計画の実施が非常に難しい状況にあると考えられます。このような状況下にあって、社会情勢や経済活動の今後の動向を踏まえて今年度の事業計画を立てましたが、前年度と比較すると減額の予算編成となっております。

2 自主事業

- (1)総合的な自然体験型教育施設として「茜の森自然体験学校」づくりや、各種野外体験活動プログラムの企画・実施を推進します。
- (2)「春の茜まつり」・「秋の茜まつり」を実施し、市内外の多くの方々に楽しんでいただき施設の認知度アップと利用者の拡大を図ります。
- (3)1月には「新春初すべり」を実施し滑走時間延長等のサービスを行い、利用者増を図ります。
- (4)「すべろー友の会」の特典付与及び「ポイントカード」の発行で継続的な利用が期待できるリピーター獲得を目指します。
- (5)人工芝スキー大会を年10回実施し、協賛団体を呼びかけるとともに出場選手の増加に努め、選手の技術アップと交流を図ります。
- (6)小中学生が異年齢集団で過ごす「ジュニアトレーニングキャンプ」を年3回実施し、自主性や社会性を育成します。
- (7)小中学生を対象に隔週土曜日「ジュニアスキースクール」を実施し、基礎基本の習得を図りスキー技術の向上を目指します。
- (8)様々なプログラムを取り入れた「宿泊体験やるKIDS」事業を年5回実施し、コ ミュニケーション能力や社会性の向上を図ります。
- (9)「タフな子ども育成塾」を年8回実施し、習う・やってみる・繰り返す をキーワードに心身共に健全な子どもの育成を図ります。
- (10)小中学生を対象に九重スキーキャンプを実施し、ジュニア層のスキーのレベルアップを図ります。
- (11)地域の住民や親子との協働により竹林を間伐し整備を行い、その竹を炭化し河川浄

化に供する活動を行い世代間の交流を図ります。

- (12)人工芝スノーボード大会を年6回実施し、スノーボードの利用者増を目指します。
- (13)九州各県スキー連盟や大学スキー部との連携を強化し、技術講習会や合宿練習場の 積極的開催を進めスキー人口の拡大を目指します。
- (14)施設の機能拡充を図るにあたり、地域から「茜ボランティア」を募り施設づくりの 支援をお願いしていきます。
- (15)シニアスキーの講習を行い、また特別料金を設定した親子・祖父母(三世代)ワクワクプランも実施し利用者増を図ります。
- (16) 筑前茜染活用事業において、引き続き茜草を栽培し、筑前茜染めの普及に協力を行っていきます。

3 施設の整備

- (1)施設の大規模改修に向けては、利用者に不便を与えることのないよう市所管課との協議をすすめます。
- (2)損傷している人工芝の張替えを行います。また、園内草刈作業についても職員で行い い茜屋沿線の草刈りについても年2回実施します。

4 情報の提供

- (1)ホームページを充実させイベント告知の更新やフォローなどを実行し、さらにSNSを活用し、広く最新の情報を提供し関心を高めます。
- (2)飯塚市広報誌をはじめ、新聞社・TV局等報道機関、ポスター、チラシなどにより情報の提供を行います。

5 営業活動

- (1)各種団体を対象に最適なモデルプランの提案など積極的な営業活動を行います。また、小中学校の校長会等を訪問し、営業活動を行い利用者の増加に努めます。
- (2)スキー・スノーボード取扱い店及び近隣スキー場・宿泊施設等に施設情報を提供し、 新規の利用者獲得に努めます。

6 関連施設と連携した事業

国立夜須高原青少年自然の家及び県立青少年教育施設と連携し、人工芝スキー場を活用する活動プログラムの導入を積極的に進め利用者増に努めます。

7 地域との連携

「産業まつり in ちくほ」や「ちくほ夏まつり」に実行委員として参加し、積極的に地域活性化に貢献します。

令和3年度一般財団法人サンビレッジ茜公益事業予算

(総則)

第1条 令和3年度一般財団法人サンビレッジ茜公益事業予算は、次に定めるところによる。

(収入及び支出)

第2条 収入及び支出の額を次のとおり定める。

	ЧΣ	λ					
第 1 款	利用料		2 8	3,	9	6	2 千円
第 2 款	事業収入		8	3,	2	4	1 千円
第 3 款	会費収入				3	2	5 千円
第 4 款	財産収入						1 千円
第 5 款	受託事業収入		3 ′	۱,	0	2	7 千円
第6款	補助金収入				4	0	2 千円
第7款	雑収入				1	6	8 千円
第 8 款	繰入金収入				8	0	0 千円
第 9 款	基本財産取崩収	又入					0 千円
第10款	欠 繰越金収入		(5,	4	7	2 千円

支 出

第 1 款	事業費		6	4	,	4	4	0	千円
第 2 款	野外活動振興費			3	,	3	2	6	千円
第 3 款	スポーツ事業推進費					3	6	4	千円
第 4 款	イベント事業費					8	8	0	千円
第 5 款	管理費			6	,	6	5	3	千円
第 6 款	体育施設管理費					2	3	4	千円
第7款	固定資産取得支出							1	千円
第 8 款	予備費					5	0	0	千円
		計	7	6	,	3	9	8	千円

計 76,398千円

令和3年度 一般財団法人サンビレッジ茜 公益事業予算明細書 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで) 収入及び支出

| W 人 及 ひ 支 | 1. W 入 の部

<u>1.収入の部</u>	,				<u></u>
款・項	目	本年度 千円	前年度 千円	比 較 千円	説明
1.利用料		28,962	36,736	7,774	
(1)オアシスゾーン利用		5,034	7,524	2,490	
料	1.キャンプ施設利用料	1,397	1,755	358	バンガロー宿泊、テント敷き、パー ベキュー施設利用料
	2.セントラルロッシ 利用料	3,637	5,769	2,132	研修室利用料、宿泊施設利用 料
(2)プレイゾーン利用		23,267	28,443	5,176	
料	1.入場料	3,030	3,510		入場料
	2.スキー場関連施設利 用料	20,237	24,933		スキー関係利用料、ソリ利用料、 遊具利用料
(3)体育施設利用		661	769	108	
料	1.茜ドーム利用料	661	769	108	茜ドーム利用料、照明利用料
2.事業収入		8,241	9,977	1,736	
(1)野外体験活動		6,715	8,250	1,535	
事業収入	1.野外体験学習事	6,715	8,250	1,535	ジュニアトレーニングキャンプ収入、茜
	業収入	·			ジュニアスキースクール収入、宿泊体 験やるKIDS収入
(2)スポーツ振興事		1,525	1,726	201	
業収入	1.スポーツ大会収入	1,525	1,726	201	スキー大会収入、スキーポール練習
(3)イベント事業収		1	1	0	
λ	1.イベント事業収入	1	1	0	春の茜まつり、秋の茜まつり
3.会費収入		325	393	68	
(1)会費収入		325	393	68	
, ,	1.会費収入	325	393	68	すべろー友の会会費収入
4.財産収入		1	2	1	
(1)基本財産運用		1	2	1	
收入	1.基本財産運用収 入	1	2	1	基本財産積立金利息収入
5.受託事業収入		31,027	33,865	2,838	
(1)受託事業収入		31,027	33,865	2,838	
,	1.管理運営業務受 託収入	31,027	33,865	2,838	指定管理委託料
6.補助金収入		402	402	0	
(1)補助金収入		402	402	0	
	1.補助金収入	402	402	0	補助金収入
7.雑収入		168	276	108	
(1)雑収入		168	276	108	
	1.受取利息	1	1		普通預金利息収入
	2.雑収入	167	275	108	有料道路立替料等
8.繰入金収入		800	860	60	
(1)他会計繰入金		800	860	60	
収入	1.他会計繰入金収 入	800	860	60	収益事業からの繰入金収入
9.基本財産取崩 収入		0	0	0	
(1)基本財産取崩		0	0	0	
収入	1.基本財産取崩収 入	0	0	0	基本財産特定預金より
10.繰越金収入		6,472	0	6,472	
(1)繰越金収入		6,472	0	6,472	
, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	1.繰越金収入	6,472	0		繰越金収入
収入	合 計	76,398	82,511	6,113	
. —					

2. 支出の部

2. 支出の部					
款・項	目・節	本年度	前年度	比較	説明
4 声兴弗		千円	千円	千円	
1.事業費 (1)事業総務費		64,440	69,986		
(! <i>)</i> 争耒総份員	1 纵致答证弗	62,311	67,826		
	1.総務管理費 (1)給料	62,311	67,826		 職員、嘱託職員
	(2)職員手当等	18,923	21,065		國員、獨武國員 通勤手当、時間外手当等
	(3)臨時雇賃金	9,371	10,338		<u>四</u> 割ナヨ、时间がナヨ寺
	(4)福利厚生費	2,438 4,611	2,438 5,079		法定福利費
	(5)退職引当金	2,220	2,640		退職共済掛金
	(6)旅費交通費	120	120		旅費交通費
	(7)通信運搬費	511	571		電話料、郵便料等
	(8)什器備品購入費	1	1	00	
	(9)消耗品費	539	666	•	事務用、車両用消耗品等
	(10)医薬材料費	9	17		医薬材料品
	(11)修繕費	1,594	1,856		修理費
	(12)印刷製本費	23	43		対筒、施設パンルット印刷費
	(13)燃料費	836	1,204		車両用、作業用機械等燃料
	(14)光熱水料費	5,100	5,976		電気、ガス料金
	(15)賃借料	898	1,039		公益法人システム借上料等
	(16)保険料	590	643		車両任意保険料等
	(17)使用料及び手	240	312		駐車場、有料道路使用料等
	数料	240	012	12	
	(18)諸謝金	112	163	51	講師謝金
	(19)租税公課	5,099	4,328	771	消費税、重量税、自動車税
	(20)負担金及び補	188	213	25	産業活性化連絡協議会負担
	助金				金、公益法人協会会費等
	(21)委託費	6,045	6,271		寝具洗濯業務委託料等
	(22)退職給付金	1	1		存置科目
	(23)諸費	60	60		慶弔費
	(24)寄付金支出	2,782	2,782	0	
(2)オアシスゾーン管理		81	149	68	
費	1.キャンプ場施設管理 運営費	29	51	22	
	(1)消耗品費	27	49		清掃用品等、消耗器材等
	(2)修繕費	1	1		キャンプ場各所修理費
	(3)材料費	1	1		補修用材料費
	2.セントラルロッジ管理運営費	52	98	46	
	(1)通信運搬費	1	15	14	テレビ受信料
	(2)消耗品費	34	66		清掃用品等
	(3)修繕費	1	1		セントラルロッジ等修理
	(4)材料費	1	1		補修用材料費
	(5)光熱水料費	15	15	0	浴室等ガス代
(3)プレイゾーン管理		2,048	2,011	37	
費	1.プレイゾーン管理運 営費	2,048	2,011	37	
	(1)臨時雇賃金	260	260	0	スキーインストラクター(団体対応等)
	(2)什器備品購入費	1	1	0	
	(3)消耗品費	1,325	1,288		ゲレンデ消耗品費、リフトオイル等
	(4)修繕費	1	1		プレイゾーン各所修理
	(5)材料費	30	30		スキーゲレンデ安全保護マット等
	(6)燃料費	236	236		暖房用灯油等
	(7)光熱水料費	12	12		スキーハウスが、ス代
	(8)賃借料	182	182		自動券売機借上料
	(9)委託費	1	1		存置科目
		l l			•

款・項	目・節	本年度 千円	前年度 千円	比 較 千円	説明
2.野外活動振興		3,326	4,121	795	
價(1)野外活動推進		3,326	4,121	795	
費	1.野外体験学習事 業費	3,326	4,121	795	
	(1)職員手当等	185	300	115	宿直手当(ジュニアトレーニングキャンプ)
	(2)臨時雇賃金	257	257	0	西ジュニアスキースクール指導員臨時雇賃金、タフ育成塾企画委員ボランティア賃金
	(3)旅費交通費	53	99		タフ育成塾関係者旅費
	(4)通信運搬費	72	70		郵送料
	(5)消耗品費	449	364		事務用消耗品
	(6)印刷製本費	1	1		タフ育成塾活動写真印刷
	(7)保険料	404	467		スポーツ保険料
	(8)使用料及び手数料	160	225		保険登録手数料
	(9)諸謝金	287	335		ジュニアトレーニングキャンプ講師謝金
2 74° 如事来+45、4	(10)食糧費	1,458	2,003		ジュニアトレーニングキャンプ食糧費
3.スポーツ事業推進費		364	370	6	
(1)スポーツ大会事		364	370	6	
業費	1.スキー大会費	364	370	6	
	(1)消耗品費	256	266		スキー大会入賞賞品、トロフィー等
	(2)諸謝金	48	44		スキー大会競技役員謝金
4 /4 1 古光典	(3)食糧費	60	60		スキー大会懇親会食糧費
4.イベント事業費 (1)イペント事業推		880 880	880 880	0	
(1)17 万争耒姫 進費		880	880	0	
	(1)臨時雇賃金	324	324		
	(2)消耗品費	33	33		小・小用消耗品
	(3)印刷製本費	480	480		イベントポスター、チラシ印刷費
	(4)賃借料	42	42		イベント用品借上料
	(5)委託費	1	1		存置科目
5.管理費		6,653	6,615	38	
(1)管理総務費		6,653	6,615	38	
	1 一般管理費	6,653	6,615	38	
	(1)報酬	5,530	5,530		常勤及び非常勤役員報酬
	(2)職員手当等	252	219		通勤手当
	(3)福利厚生費	421	416		厚生年金、社会保険料等
	(4)旅費交通費	138	138		費用弁償(理事長、理事等)
	(5)通信運搬費 (6)消耗品費	2	2		郵便料 事務用消耗品
	(7)委託費	288	288)
	(8)会議費	200	200		諸会議用
6.体育施設管理	(0) 公贼员	234	270	36	nn ム nx / ij
(1)茜ドーム管理費		234	270	36	
	1.茜ドーム管理費	234	270	36	
	(1)消耗品費	48	48	0	清掃用消耗品等
	(2)修繕費	1	1		施設修繕費
	(3)光熱水料費	144	180		電気料金
	(4)賃借料	1	1		警備システム再借上料
	(5)使用料及び手数 料	40	40	0	汚泥抜取手数料

款・項	目・節	本年度 千円	前年度 千円	比 較 千円	説	明
7.固定資産取得 支出		1	1	0		
(1)固定資産取得		1	1	0		
支出	1 固定資産取得支 出	1	1	0		
	(1)固定資産取得支出	1	1	0		
8.予備費		500	268	232		
(1)予備費		500	268	232		
	1 予備費	500	268	232		
	(1)予備費	500	268	232	予備費	
支比	出合計	76,398	82,511	6,113		

令和3年度 一般財団法人サンビレッジ茜収益事業計画

1 はじめに

令和3年度の収益事業については、公益事業と同様で売上については厳しい状況が見込まれます。テイクアウトなど、弁当の注文もいただいておりますがコロナ感染状況禍にあって宿泊利用者があまり期待できないこと、また営業時間の短縮なども考え前年度と比較すると減額の予算編成となっております。

2 事業運営

- (1)清潔感に溢れ、質の高いサービスを提供するレストランづくりを行い、利用者の満足感を高めます。
- (2)食事だけでも来ていただける独自のメニュー構成を行い、収益増に努めます。
- (3)米や野菜等の食材調達は可能な限り地元産品の利用に努めます。
- (4)食材及び食器等については、徹底した安全衛生管理を行い、食中毒の予防に努めます。
- (5)無駄のない食材管理を行い、経費削減に努めます。
- (6)各種団体の利用における野外炊飯においては、「安全な器材の取扱い方」・「後片付け」の必要性や食事を作ることの楽しさを指導することで教育効果を高めます。
- (7)各種団体において、食物アレルギー者が増えているため、別メニュー等での対応 を行い、安全・安心な食事の提供に努めます。

令和3年度一般財団法人サンビレッジ茜収益事業予算

(総則)

第1条 令和3年度一般財団法人サンビレッジ茜収益事業予算は、次に定めるところによる。

(収入及び支出)

第2条 収入及び支出の額を次のとおり定める。

	ЧΣ	入		
第 1 款	事業収入			1 1 , 2 3 7 千円
第 2 款	雑収入			9 6 3 千円
第 3 款	手数料収入			6 千円
第 4 款	繰越金収入			2 , 0 0 0 千円
			計	14,206千円
	支	出		
第 1 款	事業費			13,175千円
第 2 款	固定資産取得	支出		1 千円
第 3 款	繰出金			800千円
第 4 款	予備費			2 3 0 千円
			計	14,206千円

令和3年度 一般財団法人サンビレッジ茜収益事業予算明細書 (令和3年4月1日から令和4年3月31日まで) 収入及び支出

1. 収入の部

1 1 1/1/ (O) III					
款・項	目	本年度 千円	前年度 千円	比 較 千円	説明
1.事業収入		11,237	15,836		
(1)販売収入		11,237	15,836	4,599	
	1.ロッジレストラン収入	10,894	15,461	4,567	
	2.ガイドハウス収入	343	375	32	菓子、キャンプ道具貸出収入等
2.雑収入		963	1,113	150	
(1)雑収入		963	1,113	150	
	1.受取利息	1	1	0	普通預金利息収入
	2.雑収入	962	1,112	150	イベント時の大会景品等収入
3.手数料収入		6	6	0	
(1)手数料収 入		6	6	0	
	1.受託販売手数料収入	6	6	0	コインロッカー収入
4.繰越金収入		2,000	0	2,000	
(1)繰越金収 入		2,000	0	2,000	
	1. 繰越金収入	2,000	0	2,000	繰越金収入
収	入 合 計	14,206	16,955	2,749	

2.支出の部

2. 又山の部					
款・項	目・節	本年度 千円	前年度 千円	比較千円	説明
1.事業費		13,175	15,875	2,700	
(1)事業総務	4 1 71 75 75 75 75	13,175	15,875		
費	1.レストラン管理費	13,175	15,875		
	(1)給料	2,044	2,044		嘱託職員給料
	(2)職員手当等	937	1,130		職員手当等
	(3)臨時雇賃金	1,910	2,193		パート、アルバイト、臨時賃金
	(4)福利厚生費	494	538	44	法定福利費
	(5)旅費交通費	5	5	0	旅費交通費
	(6)通信運搬費	5	5	0	切手代、電話代
	(7)什器備品費	1	1	0	存置科目
	(8)消耗品費	613	653	40	レストラン関係等消耗品等
	(9)商品費	383	461		木炭、着火剤、お菓子類等
	(10)修繕費	50	50		厨房機器等修理費
	(11)材料費	4,453	6,263		食材費、酒類
	(12)印刷製本費	1	1		レストランメニューチラシ等印刷費
	(13)燃料費	50	91		車両用燃料
	(14)光熱水料費	252	288	36	がス代
	(15)賃借料	1,273	1,358		プレハブ冷凍庫借上料等
	(16)保険料	38	40		車両任意保険料等
	(17)使用料及び手数料	10	10	0	諸証明発行手数料
	(18)租税公課	325	407		消費税、法人税、自動車税等
	(19)負担金補助及び交	3	8		職員互助会活動補助等
	付金				
	(20)委託費	104	105	1	各種施設保守点検委託費等
	(21)退職給付金	1	1		存置科目
	(22)諸費	30	30		諸費
	(23)寄付金支出	193	193		寄付金支出
	,			•	

款・項	目・節	本年度 千円	前年度 千円	比 較 千円	説	明
2.固定資産取 得支出		1	1	0		
(1)固定資産		1	1	0		
取得支出	1.固定資産取得支出	1	1	0		
	(1)固定資産取得支出	1	1	0	存置科目	
3.繰出金		800	860	60		
(1)繰出金		800	860	60		
	1.一般会計繰出金	800	860	60		
	(1)公益事業繰出金	800	860	60	公益事業繰出金	
4. 予備費		230	219	11		
(1)予備費		230	219	11		
	1. 予備費	230	219	11		
	(1)予備費	230	219	11	予備費	
支	出合計	14,206	16,955	2,749		